

仙台市市民活動サポートセンター図書資料貸出要領

(平成 11 年 12 月 13 日市民局長決裁)

(目的)

第1条 この要領は、仙台市市民活動サポートセンター（以下「センター」という。）の情報サロンにおける図書資料の貸出に関し必要な事項を定めるものとする。

(貸出の登録)

第2条 図書資料の貸出を受けようとする者は、図書資料貸出登録申込書により登録し、図書資料貸出カードの交付を受けなければならない。

2 貸出の登録ができる者は、次のとおりとする。

(1)仙台市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者

(2)前号に規定する者のほか、近隣市町村に在住する者

3 貸出しの登録にあたっては、登録を行おうとする者に対し、住所、氏名等の確認ができるものの提示を求めることができる。

(図書資料貸出カードの取扱い)

第3条 図書資料貸出カードの交付を受けた者（以下「利用者」という。）は、図書資料貸出カードを他人に譲渡し、又は貸与し、若しくは不正に使用してはならない。

2 利用者は、住所、氏名等図書資料貸出し登録申込書の記載事項に変更があった場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

3 利用者は、図書資料貸出カードを汚損又は紛失したときは、その旨を届け出るにより、図書資料貸出しカードの再交付を受けることができる。

(貸出しの制限等)

第4条 貸出しを受けることができる図書資料は一人2点まで、貸出しの期間は2週間以内とする。

2 指定された図書資料以外は、貸出しを受けることができない。

3 貸出しを受けた図書資料は、他人に転貸してはならない。

(貸出しの手続き等)

第5条 図書資料の貸出しを受けようとする者は、貸出しを受けようとする図書資料に図書資料貸出カードを添え、図書資料貸出票に必要事項を記入し申し込むものとする。

2 貸出しの手続き及び貸出しを受けた図書資料の返還は、センターの開館日の開館時間内に行うものとする。

(図書資料の汚損)

第6条 図書資料を汚損し、又は紛失した場合は、同一の図書資料又は相当の金額を持って賠償を求めることができる。

(未返還者に対する措置)

第7条 図書資料の返還を延滞し、又は返還しない者については、貸出の停止等の措置をすることができる。

附 則

この要領は、平成12年1月4日から実施する。